

あいあいあい



皆で熱くならう！ 「皮なしウィンナー」PT、始動。

プロジェクトチーム

理事 佐藤美恵

これまでも納豆や豆腐、放牧バスちゃんヨーグルトなど組合員が関わって開発され、愛されるようになった商品が生まれています。2015年度の総代会では、「組合員全体を巻き込んだ熱くなるような商品開発を展開してほしい。皆でひとつのものを作りあげる喜びを共有することは大切だと思う。」という意見が出席した総代から出されました。その意見を受け、理事会と商品部で協議を重ね、今年度は「皮なしウィンナー」の商品開発に取り組むことが決定し、プロジェクトが9月に始動しました。

多様な視点から出た意見を参考に次の試作品の方向性を決めていきます。また、生産者のタンポポ村の牛渡社長から直接お話を伺ったり、原料豚肉の飼料の違いや添加物の違いなど、様々な学習を重ねています。単に美味しさだけではなく私たちが求める安全安心についても学び、プロジェクトニュースでお伝えしていきます。

あいコープオリジナルの美味しいPB皮なしウィンナーを自分たちの手で一から開発しようと、10地区ある地区委員会から14名が名乗りを上げ、理事2名、職員1名の総勢17名で活動を始めました。このプロジェクトでは月に一度の会議を行い、毎回試作品を含め数種類のウィンナーを試食し意見を出し合っています。「お弁当に入れるならこのサイズ」とか、「子どもが食べるなら塩分を減らした方がいい」など

プロジェクトを通して組合員が熱くなれるような商品開発を進め、安全安心でより多くの組合員に美味しいと評価され、行く行くは「あいブランド」に選定されるような「皮なしウィンナー」の開発を目指します。

10月25日に行われたWa!わあ祭りでは、タンポポ村の隣にブースを設け来場者とそのお子さんたちに試作品の食べ比べをしていただきました。今後はプロジェクトメンバーだけでなく、より多くの組合員のみなさんにも参加して頂けるような機会を設ける予定です。是非ご参加ください。

あいコープの豆腐 デビューから一年

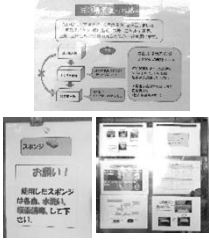
無我夢中、日々全力の豆腐づくり

新しい「あいコープの豆腐」が誕生したのは2014年11月。途中供給が一時休止することもありましたが、生産者『菅野食品』の改善努力の結果、今月で1年を迎えることが出来ました。10月7日、菅野食品を訪問した泉B地区委員会に同行し、豆腐作りにかかる思いを伺ってきました。

供給中断を乗り越えて

昨年9月にあいコープの新しい豆腐を作り上げるため、『豆腐プロジェクト』が発足しました。その開発の提携先となったのが菅野食品です。

菅野勝也工場長の、「本物の豆腐の味わいを届けたい」という思いと「地元の豆腐メーカーが作る、味わい深い美味しい豆腐が食べたい」という私たちの要望から、同年11月に新しい『あいコープの豆腐』が誕生しました。大豆の風味がしっかりと感じられる、組合員が絶賛した豆腐です。



工場の至る所に衛生管理に関する張り紙が貼ってある

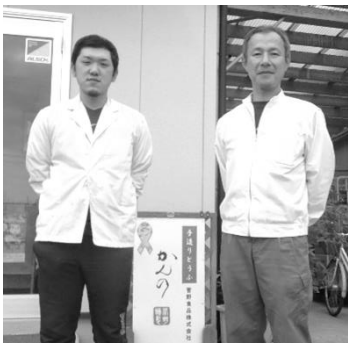
しかし供給直後、豆乳濃度が高い為に煮釜が上手く機能しなかったことなどが原因で豆腐の日持ちが短くなるという事態が起きました。その後菅野食品では徹底的に原因究明し、ひとつひとつ改善して2月には供給再開にこぎつけます。

心強い若手と共に 毎日、前へ前へ

様々な壁を乗り越えてきたこの一年を振り返った気持ちをお聞きしたところ、工場長は「一年経った今も、安心したことは一度もない。日々、全力です。これでいいと思ったこともない。衛生管理も、豆腐の味も、毎日、前へ前へ、を目指しています。とにかく、豆腐作りが出来ることが救いです。」とおっしゃいました。この日は豆腐作りを始めて1年経



たない社員の菅井朋徳さんにもお話を伺うことができました。「今の豆腐も美味しいけど、自分が食べてみて旨い！と言える豆腐を作りたい」と、にがりの量や混ぜ方、時間などを日々試行錯誤し、チャレンジしていると言うお話がとても心強く、工場長が現場を担当するまだ経験の浅い彼らに自由にいろいろと挑戦させる懐の広さに感動しました。「豆腐づくりが好き。」と微笑む青年の真面目さが豆腐の美味しさにも繋がっているのですね。



菅井朋徳さん(左)と 菅野勝也工場長(右)

このお豆腐の素晴らしさを 皆に広めなкや。

この日工場を訪れたのは泉B地区委員会の皆さんです。工場見学や豆腐のこだわりについてお話を聞いた後は、日々自分たちがどんな風に菅野食品の豆腐を食べているかを伝えました。すると、工場長からは、「うちのもめんは硬いけれど、熱を加えると柔らかくなるんです。だから、湯豆腐や鍋なんかに最適だと思えますよ。」と教えて頂きました。

「こんなにこだわったお豆腐だけど、安すぎないでしょうか。私たちはちゃんと買い支えているのかしら？」という質問も飛び出し、「地区で、もっとこの良さを伝えなкや！」と、お豆腐談義に花を咲かせていた委員さん達でした。



泉B地区委員会の皆さん。菅野専務(真中)おススメは、冷奴を塩とオリーブオイルで頂くこと。

2016年3月5日 GMOフリーゾーン全国交流集会へ向けて

1995年、日本がGM作物の輸入を開始してから、あいコープみやぎはGM作物・食品に反対してきました。来年3月5日にGMOフリーゾーン全国交流集会をみやぎで開催するにあたり、今年度は更に踏み込んだ活動を行っています。

報告① 7/12(日) GMナタネ自生調査全国報告会 於：名古屋市教育館 講堂
9/8(火) GMナタネ自生調査報告 院内集会 於：参議院会館 会議室

2015年度あいコープみやぎのGMナタネ自生調査で石巻港付近に自生するGMナタネを発見した事などの報告を行いました。9/8の院内集会には農水省、環境省合わせて8名の参加があり、GMナタネ自生問題に関して意見交換を行いました。



9/8 農水省・環境省との意見交換

報告② 9/11(金) GMナタネ自生に関する宮城県農林水産部との意見交換 於：宮城県議会庁舎

あいコープが宮城県内石巻港付近に自生するGMナタネを発見した事を踏まえ、ゆさみゆき県議の取り計らいにより、県に対策を求める場が設けられました。この意見交換の中で、国のGMナタネ調査対象に石巻港を入れるよう県から国へ要望してほしいこと、県からGMナタネ自生地域の飼料会社へ自生が発見された事実を伝え、こぼれ種対策などGMナタネ自生の拡大対策について注意喚起を行うこと、行政(国・県・市など)と企業、さらには県民が連携しながら、GMナタネ自生地域の草取り・清掃活動などの拡大対策を実施することは出来ないか、方途を模索することの3点を要望しました。



9/17 せんだいメディアテーク 天笠啓佑氏による講話

報告③ 9/16(水) 石巻遊楽館 9/17(木) せんだいメディアテーク
「パパ、遺伝子組み換えってなあに？」上映会

2日間にわたり、GM問題を取り上げた映画上映会を『遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン』の助成を受けて開催しました。上映後にはジャーナリストの天笠啓佑氏による講話もあり、参加者からは「原材料表示があっても、実際はGMO食品かもしれないと思うと、しっかり商品を選ぶ目を持たなければいけないと感じた」などの感想が聞かれました。

第11回 **GMOフリーゾーン**
全国交流集会 in みやぎ
～持続可能な豊かな地域を目指して～

日時：2016年3月5日(土)

受付開始 12:30

開会 13:30/閉会 18:00

会場：メルパルク仙台

参加費：1,000円(資料代)



GMOフリーゾーン運動とは、遺伝子組み換え作物を栽培しない地域を広げる運動です。

◆ GMOフリーゾーン全国交流集会開催に向けて ◆



鎌田雅敬実行委員長

遺伝子組み換え技術による農業やその作物から作られた食品の問題は、『いのち』を経済の対象にいいように操作しようとする魂胆がいやらしいと思います。人の都合だけではなく自然と調和する暮らし方が良いのではないのでしょうか。地震や火山、地球温暖化の影響などから、全国どの地域でもいつ「被

災地」になるかわからないからこそ、地域の力が大事です。GMOフリーゾーン運動はそんな地域づくりの一つだと思います。全国の人と遺伝子組み換え食品問題について学び、交流して反対の運動を広げていきましょう。

みやぎ集会実行委員長 鎌田雅敬

ながめやま牧場で、牛たちといっぱい触れ合いました！

前日までの風が嘘のように秋晴れの10月3日。約60名の組合員と子ども達が飯豊ながめやま牧場を訪ねました。



子ども達が記者になって 牧場取材しました

今回は子ども達が記者になって牧場取材しました。「ながめやま牧場の牛が食べているエサはどんなエサ?」「一日にどのくらいミルクをだすの?」など、牧場スタッフに熱心に質問をしながら取材用紙に書き込みました。皆が書いてくれた絵や記事は、12月1回のまなま通信と一緒に「こども新聞」として発行します。お楽しみに!



「牛たちの嫌がることはしたくない。」

By 遠山牧場長

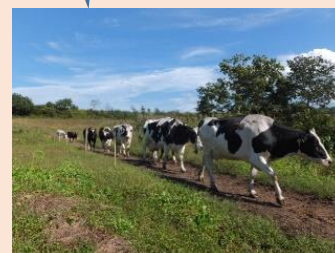
牧場では遠山牧場長をはじめスタッフの方々に同行してもらい見学。初めて間近で牛を見る子どもも多く、みんなちょっと緊張気味…。恐るおそる牛に触れますが、慣れてくると積極的になでなでできるようになりました。

今回のテーマは「放牧された牛としっかりと触れ合うこと」。ついにやってきた放牧の時間。野に放たれた牛たちが草原を駆け回ります。が、2~3分したころでしょうか? 暑さのせいで牛たちが一気に牛舎に駆け戻り、草原には一頭の牛もいなくなりました(笑)。しかたがないので人間だけが「放牧」されて牛たちの気分を味わうことに…。しかし遠山牧場長の「牛たちが嫌がることはしたくない。好きなようにやらせたい」という言葉に、私たちはいい牧場と牛乳に出会ったんだな、と実感しました。

事業部課長 中川啓介



牧場に行ってらっしゃ〜い



あれ? みんな走って帰ってきちゃった…



だって暑いんだモ〜

ずっと応援します



前列中央が遠山牧場長

ながめやま牧場と山形酪農協の皆さんお世話になりました!!



今回のバスツアーを運営した職員です

報告

9/29 消費者の暮らしと権利を守る 第36回宮城県生協組合員集会

9月29日、仙台市民会館にて行われた「第36回宮城県生協組合員集会」に参加しました。始めに各党の来賓挨拶がありましたが、自民党だけが遅刻。その上、形式的な挨拶のみで終わったのに驚きました。今回の県連集会、何と言っても松本ヒロさんのトーク&ライブが政治を分かり易く、楽しみながら拝見する事が出来ました。政治ネタだけに、テレビで拝む事が出来ないお方だそうですが、沢山の方に見て頂きたい方だと思います。このような楽しみがあると、県連集会へも参加しようと言う組合員さんが増えると思います。毎年でもお呼び出来るのであれば呼んで頂ければと思います。

アピール行進ではNO WARの横断幕を掲げながらあいコープが参加。カラフルで行く人の目を引いていたと思います。



組合員の平和の願いを集めて作った横断幕

理事 鈴木貴子

報告

9/16 六ヶ所再処理 院内集會

9月16日 阻止ネットシンポジウム 「2030年 六ヶ所再処理工場のゆくえ 私たちの原子力政策」を、衆議院第一議員会館で約150名の参加で開催しました。



GMって何か問題?

「いのち」に特許!?

モンサント社などのバイオテクノロジー企業は、自社が開発

した遺伝子組み換え作物や微生物などの特許を取得しています。カナダでは代々ナタネを自家採取して生産してきた農家が、周囲で栽培されたGMナタネにより自家採取の種子が汚染され、GMナタネに特許を持つモンサント社から訴えられました。このように訴えられて廃業に追い込まれる農家が増えています。



誰もが安心して

暮らせる社会を

ジョイケアから

学習会のお知らせ

ゆっくりと「女性の健康」について

考えてみませんか？

あいコープみやぎのジョイケアシステムを組合員の皆さんに有効に活用して頂こうと今年度もたすけあい活動・集団託児・電話相談等を行っています。

2015年度の総代会で、総代さんからライフステージごとの様々な問題や関心事に応える企画、学習会を開催して欲しいというご意見をいただいたことを受け、12月4日にジョイケア福祉学習会を企画することになりました。

今回の学習会は、「みんなで考えよう！女性の健康」です。誰にでも訪れる更年期。無我夢中で子育てをしてきて、気が付いたらご自身の健康についてゆっくり考える時さえ逃していらっしやる方も多いのではないのでしょうか？自分の体も家族の健康のひとつと考え、ほっとしながら自分の事をふりかえる有意義な学習会にしていきたいと思えます。

みやぎ子育て・女性健康支援

センター副代表の田村雪子先生を講師としてお招きして、ユーモア溢れるお話しとともに女性の健康について考え、一つでも悩みを解消していきたいでしょう。

今後もライフステージごとの様々な問題について考える企画を展開していきたいと考えています。これからも組合員さんの声にお応えしながら、ジョイケアシステムの充実を図ってまいります。

副理事長 高橋千佳

みんなで考えよう！ 女性の健康

日時：12月4日(金)
10:00~12:00

於：日立システムズホール仙台
エッグホール
参加費：無料

ネオニコチノイド系農薬不使用に踏み切ってから3年目 「やっべしりんご」の今



3年前一人から始まった「やっべしりんご」の挑戦

3年目の※やっべしりんご。万能殺虫剤であるネオニコを止めたことで、木を食害する「ヒメボクトウ」、越冬する「ワタムシ」が増えまし

た。いずれも古い木に被害が多く、りんごが採れないほど被害を受けてからでは遅く、かといって新しく苗木を植えてもすぐに収穫できるものでもありません。対策は『木の力』を十分発揮させてやることです。これには、生産者が「土づくり」と「剪定」



ヒメボクトウ



ワタムシ



今ではグループ全体でネオニコ排除に取り組んでいます。

※ネオニコチノイド系農薬不使用のりんご栽培を支えるオーナーを募って始まった取組み。天童果実同志会の会長、片桐完一氏が3年前に実験を始め、今では同会の全てのりんごがネオニコ不使用となっている。

の技術を磨く必要がります。土づくりは根が張りやすい適切な施肥管理を。剪定では、日光がよく当たり、風通しの良い樹形に整え、丈夫な葉に育てます。今まで以上に生産者の栽培管理技術が求められます。県外のりんご産地に若手も連れて勉強会に参加し、ベテランも若手も初心に戻り、技術向上に努めています。

商品部 千葉ゆか

理事会議事録抄

2015年10月6日(火)

▼2020年ビジョン委員会、Wa!わあ祭り実行委員会、PB皮なしウインナー開発プロジェクト及びGMOフリーゾーン全国交流集会実行委員会からの報告・提案事項を承認した。▼手島奈緒氏講演会の企画書を承認した。

▼「女性の健康を考える」講演会(ジョイケア企画)の企画書を承認した。▼三好春樹講演会(お茶っこ祭り)企画書を承認した。▼ジョイケア「30年目節目祝の新設」を可決承認した。▼特定個人情報保護に関する基本方針及び保護規程を制定した。

組織概要

(2015年9月分)

【組合員数】	14,872名
【供給高】	180,604千円
【一人実利用高】	4,942円/週
【出資金】	1,078,607千円

「被災原発」を再稼働させて大丈夫？

女川原発の安全性を問う シンポジウムに参加を！

仙台から50～60kmの距離にある女川原発は、2号機の再稼働に向けた審査申請が出され、すでに64回もの審査会が行われています。原発現地では審査に合格するための追加工事が日々行われています。知らぬ間に、「2017年4月以降」に予定されている再稼働へ向けた準備が着々と進められているのです。

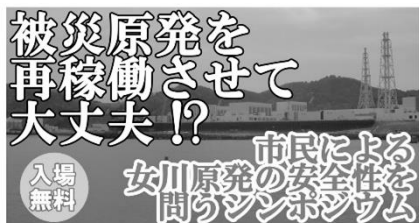
しかし女川原発は、あの東日本大震災で基準を上回る激しい揺れに襲われて、緊急停止スクラムした「被災原発」です。その耐震性、設備健全性は本当に大丈夫なのではないでしょうか？

いま次々と再稼働している西日本の原発は福島第一原発とは違う型ですが、女川原発は福島第一原発と同じ「BWRマークI」という型で、事故のときに破損しやすい「欠陥」があると指摘されて

いる型です。何故、福島第一原発が爆発したのか？事故の原因も究明されていないのに、同じ型の原発を再稼働させてよいのでしょうか？

多くの市民の不安や疑問に答えるために、原発の構造と現場を熟知した技術者をパネリストに迎えシンポジウムが企画されています。皆さん、ぜひご参加ください。原発の事実を知り、共に考えましょう！

専務理事 多々良哲



日時 2015年11月23日(月・祝)
12:30～16:15 (開場 12:00)
会場 仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール
(仙台市青葉区中央1-3-1 JR仙台駅前アエル5階)



目指せ！まんまの達人 街の洋食屋「日の出町食堂」へようこそ



いらしゃいませ。本日のおススメは当店特製『オムライス』でございます。メニューの詳細をご案内致しますと、まずチキンライスは驚くことなかれ、炊飯器にお米、水、鶏肉、玉ねぎを入れてスイッチをポチとな。炊き上がったら秘伝の「加美よつばのとまとケチャップ」を投入。最後に塩、こしょうで味を調べて完成でございます。写真のように上から振りかけるのがポイントですぞ。卵はもちろん「花たまご」。いつも通りでもよろしいですが、スクランブルエッグ状にしても簡単で美味ですぞ！

事業部 安藤 孝平

編集後記

調理グッズやレシピの紹介で、「手やまな板を汚さずに簡単に調理できます」という表現を見かけたことはありませんか？この表現、私、大っ嫌いなんです。お野菜にしろ魚にしろ肉にしろ、私たちが生きるために命を頂戴しているのに、その食材に触れることを「汚れる」という言葉で表すなんて!! 衛生面を考えると...などという声もありませんが、私は、家庭で調理をする時には、自分の手でちゃんと食材に触れて、感謝しながら調理をしたいなあ。みなさん、いかがでしょうか。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、
配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、
あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つぶやき』も大募集中！

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 11/10 年金相談**
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30～15:30
- 11/10 法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 11/17 ぐらしの相談**
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30
- 11/17 子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 11/11 思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277

平日 9:00～17:00

◎各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況 (2015年8月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	43件
集団託児	16件
慶弔・出産	10件
電話相談窓口	3件
計	72件

組合員が個人で利用できるサービス

- 1 たすけあい
- 2 集団託児
- 3 電話相談
- 4 ささえあい
- 5 慶弔



●あいコープはブレない。そこが好き。

泉 8・井上さん

みんなで あいごはんをつくらう!

あいふらんど運動推進委員会は『あいごはん アイデア集』に掲載されているメニューを生産者と一緒に調理・試食をする『みんなであいごはん』を各地区で開催しています。宮城野地区ではマツダ製麺の松田さんを、そして泉B地区では菅野食品の菅野専務を招いて、それぞれ商品の良さや製造にあたっての大変さなどをお聞きしながら、みんなであいごはんを味わいました。



保存料不使用、かん水も少ない目の麺を自信を持ってお届けしています。

in宮城野

8/6(木)

マツダ製麺 松田舞子さん 宮城野区中央市民センター



生産者のお話を聞くと、商品がもっと好きになるね!



in泉B

10/1(木)
桂市民センター



菅野食品 菅野淑枝専務



ヘルシーで美味。
鶏ササミの梅肉添え
豆腐クリームパスタ

昨年11月に登場した『あいコープの豆腐』は9月の理事会であいふらんど商品として認定されました。泉B地区ではその生産者である菅野食品の菅野専務を招いてみんなであいごはんを開催しました。

お話の中で、3.11の東日本大震災で工場が津波に遭われたこと、その後、地域の皆さんが菅野さんのお豆腐を待っていてくれたからもう一度製造を始めることが出来たことなどを知ることが出来ました。また、あいコープの豆腐の誕生秘話や消泡剤を使わずに作るための努力などもお聞きした上でみんなで食べるお豆腐の味は格別。

この日は、あいコープの組合員と生産者が『顔の見える関係』である醍醐味を味わうことができました。

Calendar

11/15-17
日火

映画上映会
『日本と原発』
『東京原発』

場所/ せんだいメディアテーク スタジオシアター
時間/ 10時~16時半

12/4
金

みんなで考えよう!
女性の健康

会場/ 日立システムズホール仙台 エッグホール
10:00~12:00

12/14
月

鎌仲ひとみ監督来場
小さき声のカノン 上映会

場所/ せんだいメディアテーク スタジオシアター
時間/ 午前・午後各1回上映

秋のフォーラム開催日程一覧

問合せ・申込み 0120-255-044(豊嶋)まで

	仙南	しおさい	若林	青葉B	青A
開催日	11/12(木)	11/17(火)	11/17(火)	11/19(木)	11/20(金)
時間	10時~12時半	10時~12時半	10時~12時半	10時半~12時半	10時~12時半
会場	名取市増田西公民館	多賀城市山王地区公民館	六郷市民センター	日立システムズホール仙台	木町通市民センター
参加費	500円	300円	500円	500円	300円
試食	高橋徳治商店の練り物を使ったメニュー	あいコープの食材で『薬膳ラーメン』	高橋徳治商店の練り物を使ったメニュー	『趙さんの味』の李さんを招いてキムチ作り講座	『豆腐ドーナツ』と『おにぎらず』

	宮城野	泉A・B	太白	石巻
開催日	11/20(金)	11/20(金)	11/25(水)	12/2(水)
時間	10時~12時半	10時~12時	10時~12時半	10時~12時半
会場	宮城野区中央市民センター	松森市民センター	柳生市民センター	東松島市大塩市民センター
参加費	500円	500円	500円	500円
試食	サンドウィッチ子などハムを使った料理	菓子パンの気になる添加物。試食はあいコープのパン	高橋徳治商店の練り物を使ったメニュー	高橋徳治商店の練り物を使ったメニュー

所属地区に関わらず、どこの会場でも参加できます。複数会場への参加も可能です。

申込み/ 開催日の10日前